

製品安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	FrostaLife
製品名称(製品コード)	FrostaLife (LQR-LM0015)
SDS整理番号	FrostaLife_J1
会社名	倉敷紡績株式会社
住所	〒572-0823 大阪府寝屋川市下木田町14-5 クラボウ寝屋川テクノセンター3F
担当部門	環境メカトロニクス事業部 ライフサイエンス部
電話番号	072-820-3079
FAX番号	072-820-3095
緊急時連絡電話番号	ライフサイエンス部 バイオ営業課 072-820-3079
推奨用途及び使用上の制限	細胞凍結保存、研究専用

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 2(呼吸器)
(注) 記載なきGHS分類区分: 区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語

警告

危険有害性情報

臓器の障害のおそれ(呼吸器)

注意書き

安全対策

眼・皮膚等の障害のおそれ
ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
眼・皮膚への接触・吸入を避け、保護メガネ・手袋等の適切な保護具を着用すること。
取扱後は汚染箇所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

ばく露またはばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

成分名	CAS No.	含有量(%)	化審法番号
ウシ胎児血清	-	15-25	-
ジメチルスルホキシド	67-68-5	5-15	(2)-1553
その他の成分	-	非公開	-

注記: これらの値は、製品規格値ではありません。

この成分表に記載なき成分は、日本政府によるGHS分類結果一覧に掲載されていません。

重量%の通知により当社の利益を不当に害するおそれのあるものは、成分表にて含有量を幅表示にしています。

危険有害成分

労働安全衛生法「表示すべき有害物」該当成分

ジメチルスルホキシド(令和8年4月1日施行)

労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分

ジメチルスルホキシド(令和8年4月1日施行)

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚(又は髪)に付着した場合	皮膚に付着した場合: 多量の水/適切な薬剤で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候 症状	徴候症状及び影響に関する具体的な情報なし。
医師に対する特別な注意事項	医師に対する特別な注意事項に関する情報なし。

5. 火災時の措置

消火剤	
適切な消火剤	周辺設備に適した消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	使ってはならない消火剤データなし。
特有の危険有害性	特有の危険有害性データなし
消火を行う者への勧告	
特有の消火方法	関係者以外は安全な場所に退去させる。 消火作業は、可能な限り風上から行う。
消火活動を行う者の特別な保護 具及び予防措置	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急 時措置	関係者以外は近づけない。 回収が終わるまで充分な換気を行う。 適切な保護具を着用する。
環境に対する注意事項	安全に対処できる場合は漏洩を止める。 漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。 下水、排水中に流してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。 多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。 回収物はラベルを貼って密閉容器に保管する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い	
技術的対策	
(取扱者のばく露防止)	ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
(局所排気、全体換気)	排気/換気設備を設ける。
(注意事項)	皮膚に触れないようにする。 眼に入らないようにする。
安全取扱注意事項	屋外又は換気の良い場所だけで使用すること。 指定された個人用保護具を使用すること。
接触回避データ	なし。
衛生対策	眼、皮膚、衣類につけないこと。 取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗う。
保管	
安全な保管条件	4℃以下、容器を密閉しておくこと。 日光、光、雑菌を避け、清浄な換気の良い場所で保管すること。
安全な容器包装材料データ	なし。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標	
管理濃度及び濃度基準値	設定されていない
許容濃度	
日本産業衛生学会	設定されていない
ACGIH	設定されていない
ばく露防止	
設備対策	全体換気装置又は局所排気設備を設置した場所で取扱う。 洗眼設備を設ける。 手洗い/洗顔設備を設ける。
保護具	
呼吸用保護具	換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	化学防護手袋 推奨材質: 不浸透性もしくは耐化学品ゴム
眼の保護具	側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。
皮膚及び身体の保護具	保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報
物理状態: 液体

色: 赤褐色透明
臭い: 微臭
臭いの閾値データなし
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点データなし
沸点範囲データなし
可燃性データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点データなし
自然発火点データなし
分解温度データなし
pH: 7.0 - 8.5
動粘性率データなし
溶解度:
水に対する溶解度データなし
溶媒に対する溶解度データなし
n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度データなし
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性: 適用外

10. 安定性及び反応性

反応性	反応性データなし。
化学的安定性	通常の保管条件/取扱い条件において安定である。
危険有害反応可能性	危険有害反応可能性データなし。
避けるべき条件	避けるべき条件データなし。
混触危険物質	混触危険物質データなし。
危険有害な分解生成物	危険有害な分解生成物データなし。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ジメチルスルホキシド)

ラット LD50: 14500 mg/kg

急性毒性(経皮)

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ジメチルスルホキシド)

ラット LD50: 40000 mg/kg

急性毒性(吸入)

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ジメチルスルホキシド)

ミスト: ラット LC50: > 5330 mg/m³ (4時間)

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[製品]

データ不足のため、分類できない。

[成分データ]

データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

皮膚感作性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

生殖細胞変異原性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

発がん性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

生殖毒性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)
[製品]
区分 2, 臓器の障害のおそれ
[成分データ]
[NITE-CHRIP]
(ジメチルスルホキシド)
区分 2 (呼吸器)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

誤えん有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性
[製品]
データ不足のため、分類できない。
[成分データ]
水生環境有害性 短期(急性)
[NITE-CHRIP]
(ジメチルスルホキシド)
甲殻類 (ブラインシュリンプ) 24時間 EC50: 6830 mg/L

水生環境有害性 長期(慢性)
[NITE-CHRIP]
(炭酸水素ナトリウム)
甲殻類 (オオミジンコ) 21日間 NOEC (繁殖、生存): 576 mg/L

水溶解度
(ジメチルスルホキシド)
混和する (出典: ICSC, 2000)

残留性・分解性
残留性・分解性データなし

生体蓄積性
[成分データ]
(ジメチルスルホキシド)
log Pow: -1.35 (計算値) (出典: ICSC, 2000)
土壌中の移動性
土壌中の移動性データなし
他の有害影響
オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
承認された廃棄物集積場で処理する。
下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。

汚染容器及び包装

内容物を使い切ってから、容器を廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号またはID番号: 該当しない
正式輸送名: 該当しない
分類または区分: 該当しない
容器等級: 該当しない

IMDG Code (国際海上危険物規程)

国連番号またはID番号: 該当しない
正式輸送名: 該当しない
分類または区分: 該当しない
容器等級: 該当しない

IATA (航空危険物規則書)

国連番号またはID番号: 該当しない
正式輸送名: 該当しない
分類または区分: 該当しない
容器等級: 該当しない

環境有害性

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

特別の安全対策

特別の安全対策データなし

MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

本品はバルク輸送されない。

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法に該当しない。
航空法に該当しない。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則に該当しない
有機則に該当しない
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
名称表示危険/有害物
ジメチルスルホキシド(規則別表第2の1035,令和8年4月1日施行)
名称通知危険/有害物
ジメチルスルホキシド(規則別表第2の1035,令和8年4月1日施行)
皮膚等障害化学物質 (規則第594条の2)
ジメチルスルホキシド

化学物質管理促進(PRTR)法

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA 航空危険物規則書 第66版 (2025年)
2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2025 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
許容濃度等の勧告 (2024年度) (日本産業衛生学会)
厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)
Supplier's data/information
GESTIS-Stoffdatenbank
Pub Chem (OPEN CHEMISTRY DATABASE)

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。
ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHRIP) (令和5年度 (2023年度) 公表分まで))です。

改訂履歴

2015年7月7日作成
2022年6月17日改訂
2024年11月27日改訂
2025年4月21日改訂
2025年10月10日改訂

記載内容の問合せ先

倉敷紡績株式会社 環境メカトロニクス事業部 ライフサイエンス部

本データシートは製品(混合物)の一部組成である試薬に関する一般的な取扱いを主に記載しており、試薬以外としての取扱い及び大量取扱いに関しては考慮されていない場合があります。また、最新の情報を記載するように努力しておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。今後、新たな情報を入手した場合には、本データシートは改訂されることがあります。
記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。製品は、in vitro研究専用試薬であり、それ以外の特殊な条件下では使用しないでください。